

第90回定期演奏会

The 90th Subscription Concert

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

©Hiro, pberg_berlin

©武藤 章

現代人に
寄り添う
魂の音楽

Piano

Ayako
UEHARA

ピアノ◆上原 彩子*

指揮◆出口 大地

Conductor

Daichi
DEGUCHI

シュレーカー／室内交響曲

ショスタコーヴィチ／ピアノ協奏曲第1番 ハ短調 Op. 35*

トランペット 服部 孝也(首席客演奏者)

ショスタコーヴィチ／交響曲第1番 ヘ短調 Op. 10

Franz Schreker/Chamber Symphony
Dmitry Shostakovich/Piano Concerto No. 1 in C Minor, Op. 35
Dmitry Shostakovich/Symphony No. 1 in F Minor, Op. 10

9/4 2025 木

開演 18:45 開場 18:00
September 4th, 2025 Thursday 6:45pm

愛知県芸術劇場コンサートホール

東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

公演についてのお問い合わせ 愛知室内オーケストラ TEL: 052-211-9895 (平日10時~17時/土日祝休業) <https://ac-orchestra.com>

主催: 一般社団法人愛知室内オーケストラ 後援: 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市長官舎市教育委員会

今や、世界のコンサート会場を席卷するショスタコーヴィチ(DS)。かつては、「御用作曲家」の汚名まで授かった彼が、21世紀の今、あたかも帝王のごとく聳え立つ理由とは何か？ 人類の耳の退化か？ それとも一時の突然変異か？ 答えは、むろんノー。DSはまさに、グローバリズムの病に引き裂かれた現代人に寄り沿う魂の音楽なのだ。作品の背景をなすのは、大テロル、大戦、飢餓など、ソビエトロシアを覆いつくした無数の悲劇。DSは、アイロニー、抒情、二枚舌を駆使しつつ、その現実、一人孤独に、立ち向かった。そして独裁者亡きあとは、生き延びた人間の忸怩たる思いを、遺書しながら音楽に刻み続けた。今回、演奏される交響曲第1番は、そんなDS音楽の一丁目一番地。それは、さながら、ロシア革命の成功を寿ぐ、歓びのファンファーレであると同時に、あまりにも早く訪れた悲劇を予言する、弔いの音楽のように響く。

名古屋外国語大学 学長 亀山 郁夫



指揮 出口 大地

Conductor
Daichi DEGUCHI

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降日本各地のオーケストラヘデビューが続いている。リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクター(2024/5シーズン)。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴァレディー・ミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。
<https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



ピアノ 上原 彩子

Piano
Ayako UEHARA

第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに、ヤノフスキ、ノセダ、ルイ・ジ、ラザレフ、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、尾高忠明、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。2004年12月にはデュエツ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「ラフマニノフ 13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライヴ盤」等4枚がリリースされている。東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。



トランペット 服部 孝也

Trumpet
Takaya HATTORI

愛知県名古屋出身。愛知県立芸術大学音楽各部卒業。桑原賞受賞。読売新人音楽賞を受賞。トランペットを竹本義明、津堅直弘、クリス・ゲッカー、ヴィンセント・ベンザレラの各氏の元で学んだ。1993年新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。1998年より首席奏者となる。新日本フィルを2019年まで勤めたのち、現在は昭和音楽大学准教授として後進の育成にあたっている。尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトアールディプロマ科非常勤講師。なぎさプラスゴリステンメンバー、愛知室内オーケストラ首席客演奏者。



愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、こども向けファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ公演など積極的な活動をしている。2015年から6年間新田ユリが常任指揮者を務め、2022年4月に山下一史が初代音楽監督、2023年4月に権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンス、2024年4月に原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティスティック・パートナーに就任。同年8月にはピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎えた。2016年度名古屋市芸術奨励賞、2023年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。

【全席指定】4月17日(木)10:00発売 [ACO会員先行販売期間4月14日(月)10:00~16日(水)]

	1 回券	U25 券	小中学生券
SS席	¥8,000	-	-
S 席	¥6,000	¥3,000	¥500
A 席	¥4,000	¥2,000	¥500
B 席	¥3,000	¥1,500	¥500
C 席	¥2,000	¥1,000	¥500

※U25 券、小中学生券は ACO 公式ホームページ、愛知芸術文化センタープレイガイドのみの取り扱い。

※U25 券は公演当日要身分証明書。

※未就学児のご入場はご遠慮頂いております

※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。

※一度ご購入頂いたチケットの払い戻しは出来ませんので、予めご了承ください。

◆プレイガイド

愛知芸術文化センタープレイガイド

TEL:052-972-0430

アイ・チケット

TEL:0570-00-5310 clanago.com/i-ticket

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/> P コード : 294-336

愛知室内オーケストラ公式HPでのお申込み ▶



ACO 公式 HP
(座席指定可能)